

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 運動器不安定症（ロコモティブシンドローム）の原因としての高齢者の脊柱変形の縦断的調査</p> <p>研究の対象 2016年度に東栄町運動器検診に参加した方 700名</p> <p>研究の目的 腰痛にて整形外科診療所を受診した中高齢者の立位全脊柱X線パラメータを計測し、脊柱アライメントが運動器不安定症（ロコモティブシンドローム）に与える影響を縦断的に調査することと東栄町運動器検診患者の検診データと後ろ向きに比較検討すること。</p> <p>研究の期間 西暦2015年9月～2020年8月</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： (1)立位全脊椎単純X線正面像・側面像 (2)立位骨盤X線側面像</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 日本臨床整形外科医会会員施設 全国30施設の予定</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学 長寿運動器疾患教育研究講座 大和雄</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、い</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

止（受付方法含む）	つでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。ただし申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 長寿運動器疾患教育研究講座 担当者：大和 雄 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：yamato@hama-med.ac.jp</p>